

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)

【公表番号】特表 2020-508074 (P2020-508074A)

【公表日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-011

【出願番号】特願 2019-546398 (P2019-546398)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 16/46 (2006.01)

C 1 2 N 15/62 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/13 Z N A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 0 7 K 16/46

C 1 2 N 15/62 Z

C 0 7 K 16/28

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 25 日 (2021.2.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 1 に記載の C D R L 1、配列番号 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 4 に記載の C D R H 1、配列番号 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 6 に記

載の C D R H 3 を含む、C X C R 2 抗体。

【請求項 2】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 1 1 に記載の C D R L 1、配列番号 1 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 1 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 1 4 に記載の C D R H 1、配列番号 1 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 1 6 に記載の C D R H 3 を含む、C X C R 2 抗体。

【請求項 3】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 2 1 に記載の C D R L 1、配列番号 2 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 2 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 2 4 に記載の C D R H 1、配列番号 2 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 2 6 に記載の C D R H 3 を含む、C X C R 2 抗体。

【請求項 4】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 1 に記載の C D R L 1、配列番号 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 5 8 に記載の C D R H 1、配列番号 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 6 に記載の C D R H 3 を含む、C X C R 2 抗体。

【請求項 5】

軽鎖可変領域が、以下を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体：

カバット位置 1 に対応する位置に V a l 若しくは A s p、

カバット位置 2 に対応する位置に I l e、V a l 若しくは A l a、

カバット位置 7 に対応する位置に T h r、A l a 若しくは S e r、

カバット位置 1 4 に対応する位置に S e r 若しくは T h r、

カバット位置 1 5 に対応する位置に L e u 若しくは P r o、

カバット位置 1 7 に対応する位置に A s p 若しくは G l u、

カバット位置 1 8 に対応する位置に G l n 若しくは P r o、

カバット位置 4 5 に対応する位置に L y s 若しくは G l n、

カバット位置 4 7 に対応する位置に G l u 若しくは G l n、

カバット位置 6 7 に対応する位置に S e r 若しくは A l a、

カバット位置 8 3 に対応する位置に L e u 若しくは V a l、又は

カバット位置 1 0 0 に対応する位置に G l y 若しくは G l n。

【請求項 6】

重鎖可変領域が、以下を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体：

カバット位置 5 に対応する位置に G l n 若しくは V a l、

カバット位置 9 に対応する位置に P r o 若しくは A l a、

カバット位置 1 1 に対応する位置に L e u 若しくは V a l、

カバット位置 1 2 に対応する位置に V a l 若しくは L y s、

カバット位置 2 0 に対応する位置に I l e 若しくは V a l、

カバット位置 3 8 に対応する位置に L y s 若しくは A r g、

カバット位置 4 0 に対応する位置に A r g 若しくは A l a、
カバット位置 4 3 に対応する位置に L y s 若しくは G l n、
カバット位置 4 4 に対応する位置に L y s 若しくは A r g、
カバット位置 7 5 に対応する位置に S e r 若しくは A l a、
カバット位置 8 1 に対応する位置に G l n 若しくは G l u、
カバット位置 8 3 に対応する位置に T h r 若しくは A r g、又は
カバット位置 8 7 に対応する位置に S e r 若しくは T h r。

【請求項 7】

治療有効量の請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体と、薬学的に許容される賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 8】

炎症性疾患又はがんの治療を必要とする対象の炎症性疾患又はがんを治療する方法であって、対象に治療有効量の請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体を投与することを含み、それにより、対象の炎症性疾患又はがんを治療する方法。